



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社ヒガシトウエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <https://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長 (氏名) 児島 一裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役 (氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)
 定時株主総会開催予定日 2023年6月16日 配当支払開始予定日 2023年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	34,807	24.5	1,908	29.3	2,026	21.3	1,268	13.2
2022年3月期	27,953	14.4	1,475	44.2	1,670	29.7	1,120	68.1

(注) 包括利益 2023年3月期 1,306百万円(13.5%) 2022年3月期 1,151百万円(58.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	96.82	—	12.2	10.3	5.5
2022年3月期	85.92	—	11.9	9.8	5.3

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	21,226	10,870	51.2	828.51
2022年3月期	18,140	9,863	54.4	755.44

(参考) 自己資本 2023年3月期 10,870百万円 2022年3月期 9,863百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	665	△1,335	714	3,487
2022年3月期	1,484	△1,001	△107	3,443

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00	339	30.3	3.4
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	393	31.0	3.8
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	32.00	32.00		31.9	

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	9.2	850	△5.0	900	△6.7	550	△10.2	41.79
通期	36,000	3.4	2,000	4.8	2,100	3.6	1,320	4.1	100.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	13,264,000株	2022年3月期	13,264,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期	142,925株	2022年3月期	207,425株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	13,102,520株	2022年3月期	13,043,661株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	23,460	16.6	846	21.8	1,226	14.1	825	13.3
2022年3月期	20,111	5.6	694	18.1	1,074	13.6	728	54.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	63.02	—
2022年3月期	55.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2023年3月期	17,420		9,739		55.9		742.26	
2022年3月期	14,996		9,199		61.3		704.59	

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,739百万円 2022年3月期 9,199百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	12,200	6.7	420	△0.7	700	11.5	480	11.6	円 銭
通期	24,500	4.4	1,000	18.2	1,450	18.2	980	18.7	36.47
									74.46

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(企業結合等関係)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2022年4月1日～2023年3月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染者数の増加が見られたものの、行動制限緩和などの政策の効果もあり、景気は一部緩やかに持ち直しの動きが見られました。

一方で、物価高騰や供給面での制約などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

物流業界においては、企業活動の持ち直しやネット通販市場の引続きの拡大傾向が見られるなど、物流需要は堅調に推移しているものの、ウクライナ情勢の長期化、不安定な為替動向や欧米経済の減速、エネルギー価格・商品価格の高騰など、今後の経営環境への影響は不透明な状況にあります。

このような中、当社グループは、物流という社会インフラの責任ある担い手として、全従業員が一丸となって業務に取り組んでまいりました。

当期は「中期経営計画2023」の最終年度となり、主に2021年10月より開始したインフラ会社向け資材調達3PL事業の通年化等による売上の増加、当期首より新たに連結開始した山神運輸工業株式会社の付加価値の高いエンジニアリング事業の増加、オフィスサービス事業の進展、2022年10月より新たに株式会社旅人の損益計算書を連結開始したこと等により、大幅増収増益となりました。

当連結会計年度の業績は、売上高348億7百万円(前年同期比24.5%増)、営業利益19億8百万円(同29.3%増)、経常利益20億26百万円(同21.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は12億68百万円(同13.2%増)となっております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は210億21百万円(前年同期比22.0%増)となり、セグメント利益は23億37百万円(同30.0%増)となりました。これは主に、山神運輸工業株式会社を新規連結、事務所移転作業が増加したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は79億86百万円(前年同期比7.9%増)となり、セグメント利益は9億55百万円(同14.6%減)となりました。これは主に、三郷ロジスティクスセンターを2022年4月より開設したことにより売上が増加したものの、来期に向けた新規倉庫の開設や移設による費用の増加により、減益となりました。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高は40億9百万円(前年同期比84.8%増)となり、セグメント利益は1億90百万円(同198.8%増)となりました。これは主に、2021年10月より資材販売業務を開始したことによるものです。

④ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高は9億77百万円(前年同期比4.1%増)となり、セグメント利益は1億41百万円(同2.0%増)となりました。これは主に、福祉用具の貸出しにより売上が増加したことによるものです。

⑤その他

当事業につきましては、主なものは労働者派遣事業や駐車場事業となりますが、売上高は8億13百万円(前年同期比294.0%増)となり、セグメント利益は1億11百万円(同1,028.0%増)となりました。これは主に、2022年10月より株式会社旅人を新規連結、インフラ会社向けの物流コンサルティング業務を受託したことによるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ30億86百万円増加し、212億26百万円となりました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金及び契約資産が8億85百万円増加、商品が2億1百万円増加、のれんが株式会社旅人を子会社化したことにより3億49百万円増加、投資有価証券が1億60百万円増加、差入保証金が7億57百万円増加となりました。

当連結会計年度末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ20億78百万円増加し、103億55百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が1億57百万円増加、短期借入金が6億円増加、未払金が3億99百万円増加、長期借入金が6億29百万円増加となりました。

当連結会計年度末の純資産につきましては、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ10億7百万円増加し、108億70百万円となり、自己資本比率は51.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、34億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加いたしました。その内訳は、営業活動により得られた資金が6億65百万円（前年同期比55.2%減）、投資活動により使用した資金が13億35百万円（同33.3%増）、財務活動により得られた資金が7億14百万円（前年同期は1億7百万円の支出）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、6億65百万円（前年同期は14億84百万円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益20億12百万円、減価償却費5億83百万円、法人税等の支払額7億42百万円、売上債権の増加による減少額8億60百万円と、棚卸資産の増加による減少額2億6百万円、仕入債務の増加による増加額1億49百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、13億35百万円（前年同期は10億1百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億36百万円、差入保証金の差入による支出5億86百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出3億21百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、7億14百万円（前年同期は1億7百万円の支出）となりました。これは長期借入による収入10億円、長期借入金の返済による支出4億64百万円、短期借入金の増加額6億円、配当金の支払による支出3億38百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

物流業界においては、ウクライナ情勢の長期化、不安定な為替動向や欧米経済の減速、エネルギー価格・商品価格の高騰など、今後も不透明な経営環境が続くものと予想されます。

このような認識のもと、当社グループは、新たに中期経営計画2026（2023年5月12日公表）を掲げ、新中期経営計画では、前中期経営計画で獲得した「成長の礎」を糧に飛躍する3年と位置付けております。

初年度となる2024年3月期につきましては、大手eコマース社向け新規3PL業務を受託したことに伴い、2023年4月に千葉県流山市に14,870坪の「流山ロジスティクスセンター」、兵庫県西宮市に5,519坪の「鳴尾浜ロジスティクスセンター」に加え、大阪府茨木市に5,392坪の「北大阪ロジスティクスセンター」を開設しました。

また、前期の下半期期首より連結を開始した株式会社旅人の連結期間が通年化する結果、売上高に関しましては、360億円（前年同期比3.4%増）を見込んでおります。

利益に関しましては、上記大型3PLセンター開設に伴う初期投資費用や、成長事業への人材投資などが予定されていますが、業容拡大による収益源の増加や、既存事業において利益率の改善が進み、グループ全体の収益性が向上したことなどにより、営業利益は20億円（前年同期比4.8%増）、経常利益は21億円（同3.6%増）、当期純利益は13億20百万円（同4.1%増）を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本国内における物流事業を中心にした業務を営んでいることから、当面は日本基準を採用することとしております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,507,219	3,487,744
受取手形	269,755	359,544
営業未収入金及び契約資産	4,773,101	5,658,689
商品	232,006	433,964
貯蔵品	9,292	13,817
前払費用	322,661	479,697
未収入金	11,715	63,681
その他	35,927	447,242
貸倒引当金	△14,325	△16,491
流動資産合計	9,147,354	10,927,890
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,672,855	6,727,227
減価償却累計額	△4,720,603	△4,838,845
建物(純額)	1,952,251	1,888,382
構築物	679,244	679,244
減価償却累計額	△619,788	△630,128
構築物(純額)	59,456	49,116
機械及び装置	489,575	407,451
減価償却累計額	△409,655	△333,700
機械及び装置(純額)	79,920	73,751
車両運搬具	1,779,121	1,948,456
減価償却累計額	△1,141,508	△1,294,951
車両運搬具(純額)	637,612	653,504
工具、器具及び備品	425,738	434,943
減価償却累計額	△326,911	△318,949
工具、器具及び備品(純額)	98,827	115,993
土地	3,298,517	3,298,517
建設仮勘定	32,655	34,400
有形固定資産合計	6,159,240	6,113,666
無形固定資産		
借地権	21,066	21,066
ソフトウェア	206,607	180,841
のれん	191,482	540,908
その他	21,099	21,178
無形固定資産合計	440,254	763,995
投資その他の資産		
投資有価証券	552,969	713,884
出資金	18,182	18,130
破産更生債権等	42,433	41,999
長期前払費用	56,295	34,855
繰延税金資産	234,183	329,913
差入保証金	1,409,610	2,167,012
退職給付に係る資産	—	977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
その他	127,209	161,482
貸倒引当金	△47,313	△47,313
投資その他の資産合計	2,393,571	3,420,940
固定資産合計	8,993,067	10,298,602
資産合計	18,140,421	21,226,492
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,736,231	2,893,326
短期借入金	1,030,000	1,630,000
1年内返済予定の長期借入金	464,044	370,462
リース債務	56,101	63,991
未払金	428,339	827,953
未払費用	176,506	311,042
未払法人税等	405,866	511,774
未払消費税等	174,226	299,336
前受金	108,521	108,950
預り金	87,545	96,297
賞与引当金	288,371	353,320
リース資産減損勘定	24,840	8,448
流動負債合計	5,980,594	7,474,904
固定負債		
長期借入金	1,115,817	1,745,355
リース債務	83,720	168,377
繰延税金負債	25,426	41,417
長期預り金	211,614	180,413
資産除去債務	271,256	206,208
退職給付に係る負債	137,823	145,229
長期末払金	368,340	307,382
長期前受金	72,418	84,719
長期リース資産減損勘定	9,948	1,500
固定負債合計	2,296,366	2,880,604
負債合計	8,276,961	10,355,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	107,257	115,789
利益剰余金	8,808,787	9,737,839
自己株式	△101,786	△70,135
株主資本合計	9,816,254	10,785,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,122	111,792
退職給付に係る調整累計額	△30,916	△26,298
その他の包括利益累計額合計	47,205	85,494
純資産合計	9,863,460	10,870,984
負債純資産合計	18,140,421	21,226,492

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	27,953,344	34,807,706
売上原価	22,145,220	27,795,718
売上総利益	5,808,123	7,011,987
販売費及び一般管理費	4,332,879	5,103,839
営業利益	1,475,244	1,908,148
営業外収益		
受取利息	52	120
受取配当金	8,037	16,179
受取賃貸料	47,620	47,638
助成金収入	127,251	34,665
その他	40,543	52,222
営業外収益合計	223,506	150,827
営業外費用		
支払利息	8,999	11,101
賃貸費用	13,106	11,989
その他	5,732	8,967
営業外費用合計	27,838	32,058
経常利益	1,670,913	2,026,916
特別利益		
投資有価証券売却益	5,049	—
固定資産売却益	—	399
負ののれん発生益	46,144	—
特別利益合計	51,194	399
特別損失		
固定資産除却損	1,989	15,044
特別損失合計	1,989	15,044
税金等調整前当期純利益	1,720,118	2,012,272
法人税、住民税及び事業税	585,117	780,856
法人税等調整額	14,329	△37,106
法人税等合計	599,446	743,749
当期純利益	1,120,671	1,268,522
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,120,671	1,268,522

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,120,671	1,268,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,453	33,670
退職給付に係る調整額	11,450	4,618
その他の包括利益合計	30,904	38,288
包括利益	1,151,575	1,306,811
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,151,575	1,306,811
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,001,996	96,410	7,923,706	△125,126	8,896,987	58,668	△42,366	16,301	8,913,289
会計方針の変更による累積的影響額			△1,429		△1,429				△1,429
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,001,996	96,410	7,922,277	△125,126	8,895,558	58,668	△42,366	16,301	8,911,860
当期変動額									
剰余金の配当			△234,161		△234,161				△234,161
親会社株主に帰属する当期純利益			1,120,671		1,120,671				1,120,671
自己株式の取得				△62	△62				△62
自己株式の処分		10,846		23,402	34,248				34,248
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						19,453	11,450	30,904	30,904
当期変動額合計	—	10,846	886,510	23,339	920,696	19,453	11,450	30,904	951,600
当期末残高	1,001,996	107,257	8,808,787	△101,786	9,816,254	78,122	△30,916	47,205	9,863,460

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,001,996	107,257	8,808,787	△101,786	9,816,254	78,122	△30,916	47,205	9,863,460
会計方針の変更による累積的影響額					—				—
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,001,996	107,257	8,808,787	△101,786	9,816,254	78,122	△30,916	47,205	9,863,460
当期変動額									
剰余金の配当			△339,470		△339,470				△339,470
親会社株主に帰属する当期純利益			1,268,522		1,268,522				1,268,522
自己株式の取得					—				—
自己株式の処分		8,532		31,651	40,183				40,183
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						33,670	4,618	38,288	38,288
当期変動額合計	—	8,532	929,051	31,651	969,235	33,670	4,618	38,288	1,007,524
当期末残高	1,001,996	115,789	9,737,839	△70,135	10,785,489	111,792	△26,298	85,494	10,870,984

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,720,118	2,012,272
減価償却費	514,652	583,253
のれん償却額	34,295	76,931
負ののれん発生益	△46,144	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,153	2,166
受取利息及び受取配当金	△8,090	△16,300
支払利息	8,999	11,101
助成金収入	△127,251	△34,665
固定資産除却損	1,989	15,044
固定資産売却損益 (△は益)	—	△399
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,049	—
受取保険金	△3,163	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△152,898	△860,513
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△227,199	△206,483
仕入債務の増減額 (△は減少)	216,638	149,418
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,989	108,318
賞与引当金の増減額 (△は減少)	43,716	37,990
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,613	6,430
その他	△48,443	△517,022
小計	1,902,638	1,367,542
利息及び配当金の受取額	8,090	16,300
利息の支払額	△8,971	△11,388
法人税等の支払額	△473,861	△742,530
法人税等の還付額	1,410	461
保険金の受取額	3,163	—
助成金の受取額	127,509	34,665
事業構造改革費用の支払額	△75,600	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484,379	665,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	17,272	64,001
投資有価証券の取得による支出	△2,472	△111,818
投資有価証券の売却による収入	5,050	—
有形固定資産の取得による支出	△609,446	△336,804
有形固定資産の売却による収入	12,341	7,167
無形固定資産の取得による支出	△70,007	△84,656
差入保証金の差入による支出	△126,544	△586,275
差入保証金の回収による収入	8,669	36,555
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△287,218	△321,213
その他	50,888	△2,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,001,467	△1,335,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000	600,000
長期借入れによる収入	600,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△603,758	△464,044
リース債務の返済による支出	△20,651	△82,380
配当金の支払額	△233,248	△338,959
その他	△62	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,720	714,616
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	375,191	44,526
現金及び現金同等物の期首残高	3,068,026	3,443,218
現金及び現金同等物の期末残高	3,443,218	3,487,744

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積の変更を行いました。

この見積の変更による減少額87,896千円を変更前の資産除去債務残高から減額しております。

なお、当該見積額の変更による当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益への影響額は軽微であります。

(企業結合等関係)

取得による結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社旅人

事業の内容 労働者派遣事業、コンピューター及び周辺機器等の構築・保守事業、システム開発・運用・保守事業 等

② 企業結合を行った主な理由

旅人社は、POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応やITエンジニアの人材派遣など、システムに関する技術サポート全般を展開しております。

システムサポートを専業とする旅人社の買収により、当社グループで展開しているITサービス事業の作業能力(品質・作業量・対応エリア)の強化や、サービスラインナップの一層の充実、及びIT人材の共同採用や派遣先の相互紹介などを通じた事業拡大が可能になると判断いたしました。

旅人社にとりましても、IT人材の共同採用や派遣先の相互紹介を通じた事業拡大、及び当社の顧客基盤への取引拡大等が見込めると判断しております。

③ 企業結合日

2022年8月31日(株式取得日)

2022年6月30日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後の企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業の決定に至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績期間

2022年7月1日から2022年12月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	734,000	千円
取得原価		734,000	千円

(4) 主要な取引関連費用の内容及び金額

報酬・手数料等 41,829千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

426,357千円

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

5年にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 546,847千円

固定資産 84,016千円

資産合計 630,863千円

流動負債 316,568千円

固定負債 6,653千円

負債合計 323,221千円

(7) 企業結合が当連結会計年度の開始日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

概算額の算定が困難であるため、影響額の記載はしていません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、物流事業者としてトラック輸送サービス等の運送事業、保管サービス等の倉庫事業を主体とした物流事業と、商品販売、福祉用具に関する販売・レンタル及びその他の事業について事業活動を展開しており、事業別に分離された経営情報に基づき、取締役会にて業績の把握並びに経営資源の配分について、定期的に検討を行っております。

従いまして、当社グループは「運送事業」、「倉庫事業」、「商品販売事業」及び「ウエルフェア事業」を報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエルフェ ア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	17,234,254	7,108,178	2,169,580	938,360	27,450,373	86,979	27,537,352
その他の収益	—	296,468	—	—	296,468	119,522	415,991
外部顧客への売上高	17,234,254	7,404,647	2,169,580	938,360	27,746,842	206,502	27,953,344
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,234,254	7,404,647	2,169,580	938,360	27,746,842	206,502	27,953,344
セグメント利益	1,797,841	1,118,737	63,636	138,464	3,118,678	9,852	3,128,531
セグメント資産	5,196,342	5,531,529	684,650	100,957	11,513,479	37,996	11,551,475
その他の項目							
減価償却費	234,935	194,790	4,276	2,774	436,776	18,663	455,440
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	315,853	152,766	5,591	6,283	480,494	—	480,494

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエルフェ ア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	21,021,030	7,540,380	4,009,160	846,435	33,417,007	689,803	34,106,810
その他の収益	—	446,355	—	130,702	577,058	123,837	700,895
外部顧客への売上高	21,021,030	7,986,736	4,009,160	977,137	33,994,065	813,641	34,807,706
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,021,030	7,986,736	4,009,160	977,137	33,994,065	813,641	34,807,706
セグメント利益	2,337,607	955,168	190,150	141,251	3,624,178	111,142	3,735,320
セグメント資産	5,703,167	6,956,886	869,169	108,281	13,637,505	159,769	13,797,274
その他の項目							
減価償却費	293,314	198,851	9,675	4,412	506,253	22,034	528,288
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	340,114	270,618	—	550	611,283	1,483	612,766

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	27,746,842	33,994,065
「その他」の区分の売上高	206,502	813,641
連結財務諸表の売上高	27,953,344	34,807,706

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,118,678	3,624,178
「その他」の区分の利益	9,852	111,142
全社費用(注)	△1,653,287	△1,827,172
連結財務諸表の営業利益	1,475,244	1,908,148

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,513,479	13,637,505
「その他」の区分の資産	37,996	159,769
全社資産(注)	6,588,946	7,429,218
連結財務諸表の資産合計	18,140,421	21,226,492

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門の資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	436,776	506,253	18,663	22,034	59,211	54,964	514,652	583,253
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	480,494	611,283	—	1,483	129,039	39,954	609,534	652,720

(注) 調整額は、本社管理部門の資産に係るものであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	755円44銭	828円51銭
1株当たり当期純利益金額(円)	85円92銭	96円82銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,120,671	1,268,522
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,120,671	1,268,522
普通株式の期中平均株式数(株)	13,043,661	13,102,520

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	9,863,460	10,870,984
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,863,460	10,870,984
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	13,056,575	13,121,075

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,113,205	1,964,721
受取手形	185,273	202,618
営業未収入金及び契約資産	2,864,893	3,330,088
商品	232,006	426,574
貯蔵品	5,219	8,829
前払費用	273,265	405,919
未収入金	17,115	16,810
その他	701,699	936,208
貸倒引当金	△23,378	△26,866
流動資産合計	6,369,300	7,264,903
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,438,843	6,511,134
減価償却累計額	△4,535,613	△4,674,787
建物(純額)	1,903,229	1,836,346
構築物	631,271	631,271
減価償却累計額	△571,875	△582,192
構築物(純額)	59,396	49,079
機械及び装置	351,709	354,890
減価償却累計額	△273,037	△285,447
機械及び装置(純額)	78,672	69,443
車両運搬具	1,320,304	1,434,004
減価償却累計額	△847,185	△1,042,257
車両運搬具(純額)	473,118	391,747
工具、器具及び備品	315,776	348,056
減価償却累計額	△229,222	△244,112
工具、器具及び備品(純額)	86,553	103,943
土地	2,598,090	2,598,090
建設仮勘定	31,005	34,400
有形固定資産合計	5,230,066	5,083,051
無形固定資産		
借地権	21,066	21,066
ソフトウェア	189,985	158,966
その他	15,316	15,313
無形固定資産合計	226,368	195,346
投資その他の資産		
投資有価証券	395,604	521,310
関係会社株式	1,216,989	1,992,818
出資金	10,760	10,763
破産更生債権等	42,433	41,933
長期前払費用	22,045	12,757
繰延税金資産	166,941	223,311
差入保証金	1,317,529	2,070,441
前払年金費用	26,118	17,952
その他	18,451	31,270

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
貸倒引当金	△45,813	△45,813
投資その他の資産合計	3,171,059	4,876,744
固定資産合計	8,627,494	10,155,142
資産合計	14,996,795	17,420,046
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,652,980	1,718,778
短期借入金	1,230,000	1,980,000
1年内返済予定の長期借入金	358,850	273,844
リース債務	4,194	508
未払金	337,871	679,482
未払費用	73,541	88,108
未払法人税等	213,885	310,930
未払消費税等	40,890	166,229
前受金	80,695	79,588
預り金	45,170	50,805
賞与引当金	204,777	242,125
リース資産減損勘定	24,840	8,448
流動負債合計	4,267,696	5,598,850
固定負債		
長期借入金	887,654	1,613,810
リース債務	508	—
長期預り金	218,873	187,673
資産除去債務	271,256	206,208
長期末払金	118,340	57,382
長期前受金	23,005	15,336
長期リース資産減損勘定	9,948	1,500
固定負債合計	1,529,586	2,081,911
負債合計	5,797,283	7,680,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金		
資本準備金	95,950	95,950
その他資本剰余金	11,307	19,839
資本剰余金合計	107,257	115,789
利益剰余金		
利益準備金	154,549	154,549
その他利益剰余金		
圧縮積立金	59,285	56,123
別途積立金	5,720,000	5,820,000
繰越利益剰余金	2,180,088	2,569,485
利益剰余金合計	8,113,922	8,600,158
自己株式	△101,786	△70,135
株主資本合計	9,121,389	9,647,808
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	78,122	91,475
評価・換算差額等合計	78,122	91,475
純資産合計	9,199,512	9,739,284
負債純資産合計	14,996,795	17,420,046

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
運送収入	10,886,572	11,396,719
倉庫収入	5,897,046	6,824,987
商品売上高	2,170,015	4,009,343
ウエルフェア収入	938,360	977,137
その他の収入	219,670	251,915
売上高合計	20,111,664	23,460,104
売上原価		
運送原価	9,242,986	9,487,910
倉庫原価	4,476,476	5,425,774
商品売上原価	2,036,286	3,725,964
ウエルフェア原価	713,944	740,167
その他の原価	179,963	200,068
売上原価合計	16,649,657	19,579,885
売上総利益	3,462,007	3,880,219
販売費及び一般管理費	2,767,337	3,034,156
営業利益	694,670	846,063
営業外収益		
受取利息	2,105	1,695
受取配当金	65,996	71,880
受取賃貸料	62,013	61,138
助成金収入	35,444	2,260
経営指導料	238,248	254,568
その他	22,427	29,673
営業外収益合計	426,235	421,215
営業外費用		
支払利息	9,314	8,794
貸倒引当金繰入額	4,735	3,391
賃貸費用	25,669	21,383
その他	6,719	7,441
営業外費用合計	46,439	41,012
経常利益	1,074,465	1,226,267
特別利益		
投資有価証券売却益	5,049	—
特別利益合計	5,049	—
特別損失		
固定資産除却損	1,823	11,514
特別損失合計	1,823	11,514
税引前当期純利益	1,077,691	1,214,752
法人税、住民税及び事業税	332,795	450,377
法人税等調整額	16,370	△61,331
法人税等合計	349,165	389,046
当期純利益	728,526	825,706

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
					圧縮積立金	別途積立金	
当期首残高	1,001,996	95,950	460	96,410	145,606	62,446	5,620,000
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,001,996	95,950	460	96,410	145,606	62,446	5,620,000
当期変動額							
圧縮積立金の取崩						△3,161	
別途積立金の積立							100,000
剰余金の配当							
利益準備金の積立					8,942		
当期純利益							
自己株式の取得							
自己株式の処分			10,846	10,846			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	10,846	10,846	8,942	△3,161	100,000
当期末残高	1,001,996	95,950	11,307	107,257	154,549	59,285	5,720,000

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計	
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計						
	繰越利益剰余金							
当期首残高	1,792,934	7,620,986	△125,126	8,594,268	58,668	58,668	8,652,936	
会計方針の変更による累積的影響額	△1,429	△1,429		△1,429			△1,429	
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,791,505	7,619,557	△125,126	8,592,838	58,668	58,668	8,651,507	
当期変動額								
圧縮積立金の取崩	3,161			—			—	
別途積立金の積立	△100,000			—			—	
剰余金の配当	△234,161	△234,161		△234,161			△234,161	
利益準備金の積立	△8,942			—			—	
当期純利益	728,526	728,526		728,526			728,526	
自己株式の取得			△62	△62			△62	
自己株式の処分			23,402	34,248			34,248	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					19,453	19,453	19,453	
当期変動額合計	388,583	494,364	23,339	528,550	19,453	19,453	548,004	
当期末残高	2,180,088	8,113,922	△101,786	9,121,389	78,122	78,122	9,199,512	

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						圧縮積立金	別途積立金
当期首残高	1,001,996	95,950	11,307	107,257	154,549	59,285	5,720,000
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,001,996	95,950	11,307	107,257	154,549	59,285	5,720,000
当期変動額							
圧縮積立金の取崩						△3,161	
別途積立金の積立							100,000
剰余金の配当							
利益準備金の積立							
当期純利益							
自己株式の取得							
自己株式の処分			8,532	8,532			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	8,532	8,532	—	△3,161	100,000
当期末残高	1,001,996	95,950	19,839	115,789	154,549	56,123	5,820,000

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	繰越利益剰余金						
当期首残高	2,180,088	8,113,922	△101,786	9,121,389	78,122	78,122	9,199,512
会計方針の変更による累積的影響額				—			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,180,088	8,113,922	△101,786	9,121,389	78,122	78,122	9,199,512
当期変動額							
圧縮積立金の取崩	3,161			—			—
別途積立金の積立	△100,000			—			—
剰余金の配当	△339,470	△339,470		△339,470			△339,470
利益準備金の積立				—			—
当期純利益	825,706	825,706		825,706			825,706
自己株式の取得				—			—
自己株式の処分			31,651	40,183			40,183
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					13,353	13,353	13,353
当期変動額合計	389,396	486,235	31,651	526,418	13,353	13,353	539,772
当期末残高	2,569,485	8,600,158	△70,135	9,647,808	91,475	91,475	9,739,284